

緊急時の問い合わせ先・被害の通報

大牟田市災害対策本部
TEL.0944-41-2895 FAX.0944-41-2893

知っておくと便利な緊急連絡先

火事・救急	警察	海上の事故・事件	災害用伝言ダイヤル
119	110	118	171

電気 九州電力送配電(株)
大牟田事業所コールセンター
☎0800-777-9415 (通話料無料)
FAX:092-984-4101

ガス 大牟田ガス(株)
TEL:0944-53-1021
FAX:0944-53-3690

災害用伝言ダイヤル操作方法

171にダイヤル
録音の場合 1 録音の場合は、ご自宅の電話番号を再生の場合は、被災者の電話番号を
2 (0××××)××-××××

準備しておきたい家庭での備蓄品 用意ができたら ☒ チェックしましょう。

チェック日 月 日 月 日 月 日

避難の際に必ず準備しておきたいもの

いざという時の備え

- ☐ 食料 ☐ 飲料水
- ☐ 呼び笛・防犯ベル

※家には常に、3日分程度の食料・飲料水を備蓄しておきましょう。



状況を把握するため

- ☐ ポケットラジオ
- ☐ 予備の電池
- ☐ 筆記用具



普段から使っているもの

- ☐ 健康保険証・運転免許証
- ☐ 診察券・処方箋
- ☐ マイナンバーカード
- ☐ 携帯電話・バッテリー
- ☐ メガネ・コンタクト

保険証



必要に応じて用意しておきたいもの

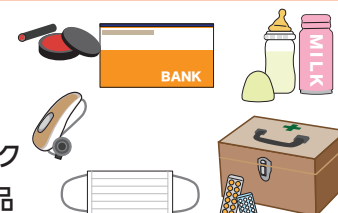
速やかな避難のため

- ☐ 紐なしの靴
- ☐ LEDライト
- ☐ ヘルメット
- ☐ レインコート



なければ困るもの・いざという時の備え

- ☐ 常備薬
- ☐ マスクや補聴器
- ☐ 通帳等の貴重品
- ☐ 粉ミルク・液体ミルク
- ☐ 衛生用品・生理用品
- ☐ その他、個別に必要なと考えられるもの



ハザードマップは、災害に備えて大切に保管しておきましょう。避難所や避難経路は事前に家族で確認しておきましょう。

発行
[令和6年3月発行]



大牟田市役所 防災危機管理室

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地
TEL:0944-41-2894 FAX:0944-41-2893 E-mail:e-bousaikk01@city.omuta.fukuoka.jp

まず危険を知る!そして迅速な避難!

防災マップ 大牟田市



準備が大事



危険な箇所の確認

早めに避難



日頃からの
準備



洪水・
内水氾濫



土砂災害



台風・高潮



地震・津波



災害に関する正しい
情報を手に入れよう!



マイタイム
ライン



情報の入手



防災リアル
タイム情報



避難



ためらわずに
避難

大牟田市防災ハザードマップについて

令和2年7月豪雨をはじめとして、近年は、福岡県内や全国各地で豪雨災害などが頻発していることから、「大牟田市防災ハザードマップ(R2.6公表)」の見直しを行いました。また、福岡県による洪水浸水想定区域図(R5.5 隈川、大牟田川)や土砂災害警戒区域(R4.4)の追加公表、大牟田市の内水浸水想定区域図(R6.3)の公表を踏まえ、ハザードエリアを更新しました。

住民の皆様におかれましては、災害への正しい知識や命を守る行動を心がけていただき、普段から、災害に備えていただきますようお願い申し上げます。

防災危機管理室

大牟田市の特徴

大牟田市は、有明海に面しており、古くから干拓事業が盛んに行われていたことから、市域の西側は満潮時の海面より低い土地が多く、雨水の自然排水が困難な地形となっています。

また、市の北部から東部は丘陵部を中心に、土砂災害警戒区域等が多くなっています。

ハザードマップを使って、危険性を確認しておきましょう!

家族・知人、みんなでこの「防災マップ」を使って、暮らしているまちの正しい災害の知識を身につけましょう。自宅や職場は安全ですか?避難経路上に危険な場所はないかなど、災害の種別毎に確認をしてみましょう。

土砂災害の危険性

- ✓ 近くに急な傾斜や崖がないか?
- ✓ 雨が止んでいても、大雨や長雨のあとで地盤に水分を含んでいる時は危険!

洪水・内水氾濫の危険性

- ✓ 河川の近くに位置していないか?
- ✓ 河川より地盤が低い地域ではないか?
- ✓ 日頃から、冠水していないか?
- ✓ 排水がされにくい土地に位置していないか?
- ✓ 道路の側溝やマンホールの近くをとっての避難は危険!

浸水深はどのくらい?



高潮の危険性

- ✓ 大牟田市の西側に位置していて、地盤が低い地域ではないか?
- ✓ 河口や海辺の近くに位置していないか?
- ✓ 台風が大牟田市より西側をとおり、満潮と重なるときは、危険性が高まる!



日頃からの備え 家族みんなで事前に話し合い

我が家の安全対策を確認

自宅や学校、職場などの周辺や通勤通学路にはどのような危険がありますか?
別冊の「ハザードマップ」で地域の危険を確認しておきましょう!



家族で話し合っておきたいこと

マイタイムライン▶11ページ参照

- 1 家の中で安全な場所はどこか
- 2 家族同士の連絡方法
- 3 身を守るための避難する場所と避難ルートを確認
- 4 家族が最終的に出会う場所

ハザードマップの見方

- 1 自宅
あなたの自宅を書き込みましょう。
- 2 ハザードエリアの確認
近くに災害危険区域がないか確認しましょう。
- 3 指定避難所などの身を守る場所
災害が起きたときに避難する場所をあらかじめ決めておきましょう。
- 4 避難経路
避難する場所までの経路は、危険なポイントがないか事前に歩いて確認しましょう。
- 5 危険な場所
災害が起きたときは、ハザードエリアになっていなくても、海辺や川、崖などの近くは危険です。あらかじめ、ご自身で危険と思われる場所に印をつけておいて、その場所を通らないようにしましょう。
- 6 よく行く場所
職場や学校などの「よく行く場所」の周囲の環境、途中の経路も確認しておきましょう。



詳細は、地図面の各種ハザードマップで確認!!

※ハザードマップに記載された危険箇所は、あくまで想定される区域であって、実際に災害が発生する状況とは異なります。
※災害時は、日頃から使っている道路が使えなくなる場合がありますので、危険な箇所を確認するとともに、いざというとき『もしも、…だったら?』と二次災害や複合災害の危険性を想定して、複数の避難経路を確認しておきましょう。

日頃からの備え

洪水・内水氾濫

土砂災害

台風・高潮

地震・津波

災害に関する正しい情報を手に入れよう!

マイタイムライン

情報の入手

防災リアルタイム情報

ためらわずに避難



洪水・内水氾濫

洪水とは、大雨により川が増水し、堤防が決壊したり、川の水が堤防を越えることにより発生する災害です。

◆ 洪水発生危険性

① 雨は低い所へ流れる

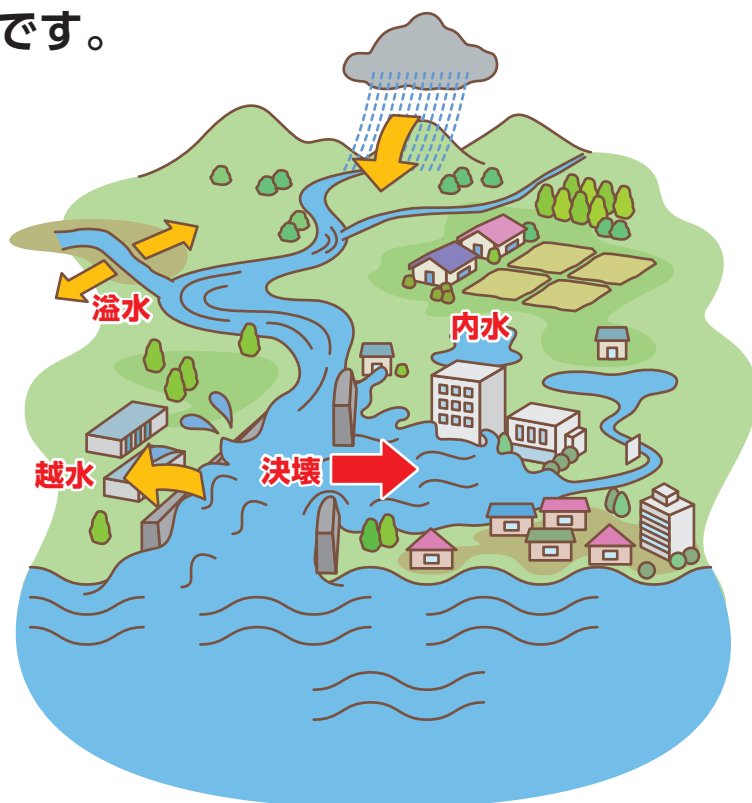
雨は、地盤が低い“干拓地や川の下流域などの低地”に集まり川や海へ流れ込みます。

② 川の水位が上がる

大雨や集中豪雨になると、流域の水が一気に集まり、川の受け皿が小さいため、川の水位が急激に上がります。

③ 川から水があふれる(洪水)

川の水位が上がると、川の水は流れにくくなり、堤防からあふれたり、決壊することがあります。特に満潮時は、海へ流れにくくなるため注意が必要です。



いっすい
【溢水】

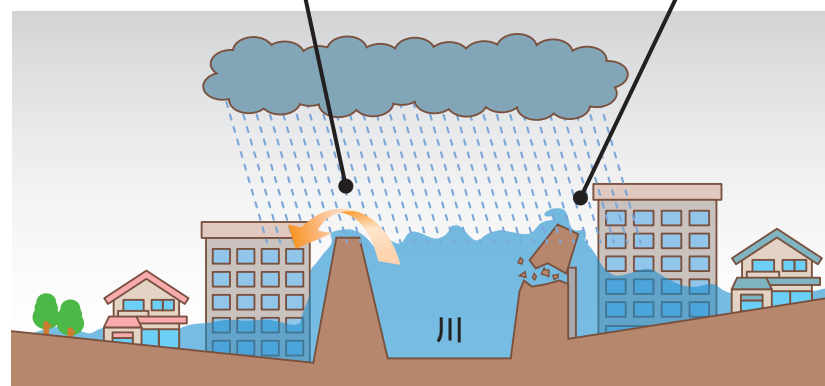
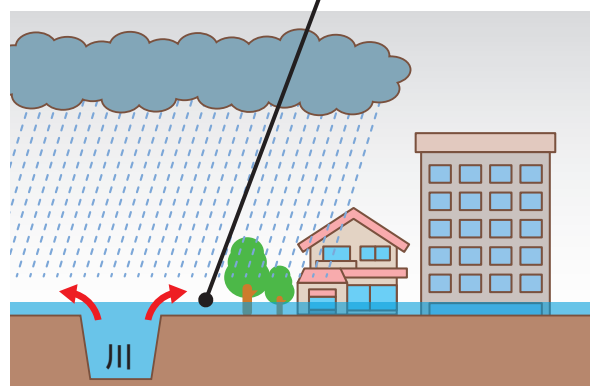
堤防のない川で、
川の水が、あふれだす。

えっすい
【越水】

川の水が堤防を越えて
低い場所へ一気に流れ込む。

けっかい
【決壊】

川の増水により堤防が
壊れる。



大牟田市を流れる川の特徴

隈川、白銀川、堂面川、大牟田川は、川幅が狭く、短いため、雨が強く降ると急激に水位が上昇します。また、諏訪川は上流の南関町付近で雨が降ると、時間差で下流が増水し、市内で激しい雨が降ってなくても、水位が上がる場合があります。川の水位が上がると、川が氾濫していなくても、小さい水路から川への排水ができなくなり、浸水することがあります。特に有明海の潮位が高いときは注意が必要です。

どこでも起こりうる内水氾濫

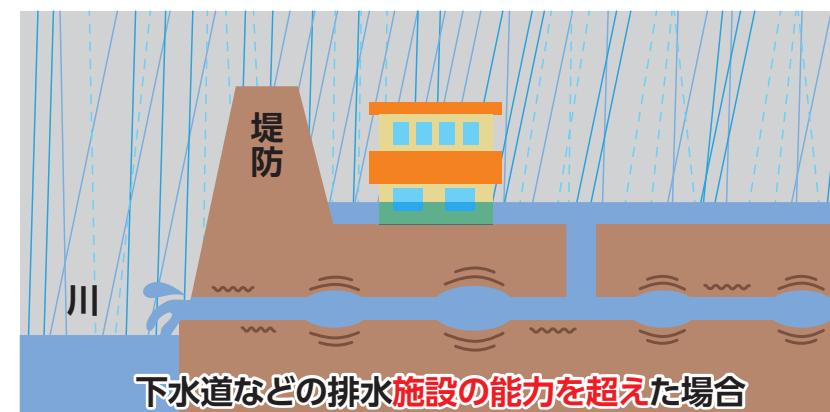
内水氾濫の特徴

内水氾濫とは、下水道や水路、側溝の排水能力を超える大雨が降り、雨を川等に排水できない場合に発生する災害です。

大牟田市は、海水面より低い土地が多く、雨水の自然排水が困難な地形となっているので、大雨が降った場合は、内水氾濫が発生するリスクがあります。



非常に激しい雨が降ると…



雨水が下水道などで排水できなくなり、道路の冠水や宅地への浸水が発生しはじめます。

こんなときはさらに危険！

◆ 満潮時の危険性

雨と有明海の満潮が重なると川の水位が高くなり、川への自然排水が困難になるため、内水氾濫の危険性が高まります。



浸水が発生した場合、次のような危険性が高くなります。

アンダーパスでは、特に水が溜まりやすく、流れにくいので車が浸水するおそれがあります。

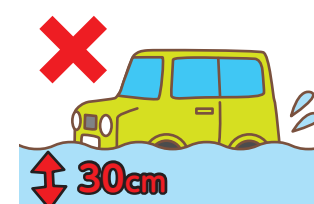
車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。

流れがない場合であっても大人が歩ける水深の目安は50cmです。水深が深い場合は無理せず高い所へ避難しましょう。

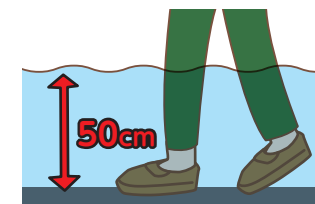
浸水した道路は水が濁って足元が見えにくくなり、フタが外れたマンホールや水路に転落の危険があります。



進入は危険！



30cm



50cm



水深が深いところでは車のドアや窓が、開かなくなる。



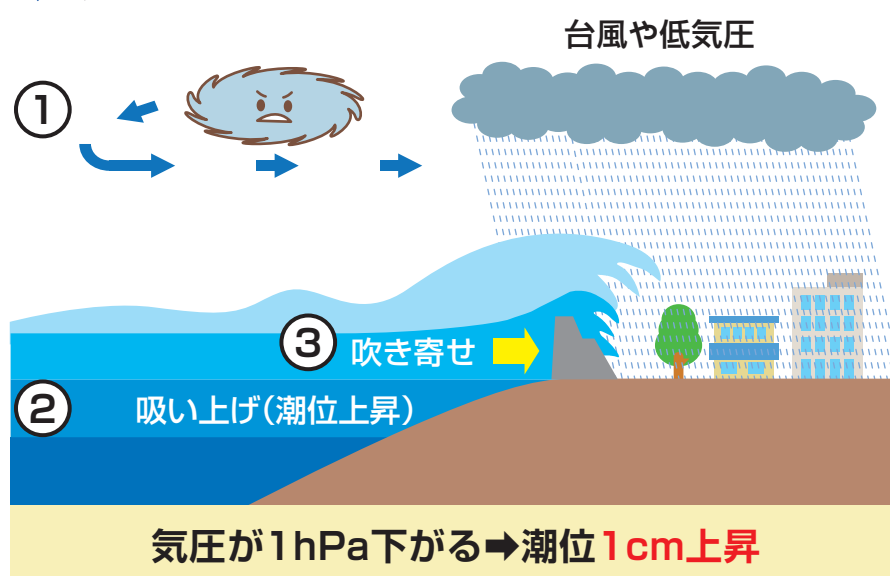
台風・高潮

高潮とは？

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近にともなう、潮位が上昇し、海水面が堤防を越えることで海水が流入し、家屋等への被害が発生する現象です。

近年の異常気象から、台風の接近時は、海岸・河口付近の低地、入り江など海水が集まりやすいところでは特に注意が必要です。

◆ 発生のおきみ



高潮が発生する主な要因

- ① 台風や発達した低気圧の接近
- ② 気圧の低下による潮位の上昇
- ③ 吹き寄せ

さらに、もともと潮位が高い大潮の満潮時に重なると、大きな被害が発生することがあります。

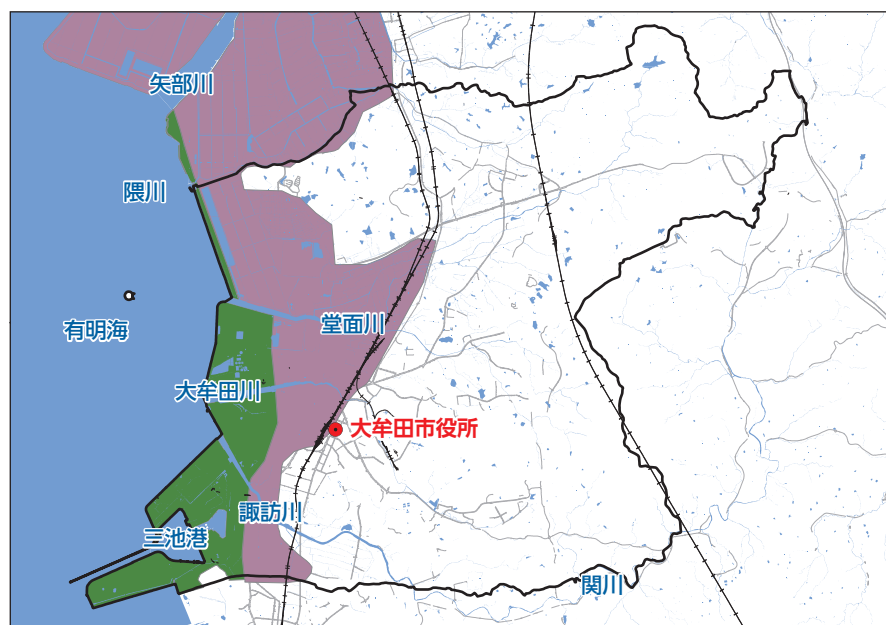
- ※満潮・・・1日に2回あり、海水面が高くなる状態のことです。
- ※大潮・・・新月や満月のときがあり、1日の潮の満ち引きの差が大きくなる時期のことです。

◆ 大牟田市の地形的な特徴「地盤が低い」

有明海沿岸部は、標高が低い地域が広く分布し、雨水が流入しやすい地形です。

大牟田市の西側は、江戸時代(200～300年前)に海であった地域が干拓地や埋立地として利用されています。

特に干拓地の地盤は海の中にあったときと同じ高さのままで、満潮時には海水面より低くなります。



ほっとシティおおむたチャンネル
(大牟田市公式YouTube)

大牟田市の災害 高潮編



大牟田市の高潮の特徴

有明海の干満差は日本一で、大潮の際の潮位差は約6.0mにもなり、**大潮の満潮時**と台風の接近が重なるときと、干潮時に重なるときとは、大きな違いがあります。

台風の進路に注意！

台風が大牟田市の西側から時計回りに通過すると強い西風や南風が吹き、気圧の低下に伴う潮位の上昇に加え、「吹き寄せ」により高潮の危険性が増し、特に注意が必要です。

台風の予想進路に注意して、**高潮警報や高潮特別警報がでたら、避難してください。**

西側(有明海)通る台風は特に注意！



満潮時の危険性

有明海の満潮時と重なると、満潮時の**潮位の上昇に加え**、台風接近による潮位の上昇と吹き寄せにより、海水が堤防を越える危険性がさらに高くなります。

地盤が低い干拓地

干拓地はもともと海底だった地盤の高さしかありません。早めの避難、警戒が必要です。

吹き寄せによる潮位上昇は津波のようになることも！

風速50mの西風や南風による吹き寄せが起これば、有明海入り口から海面が押し上げられ、大きな波のかたまりになります。

波のかたまりは、有明海の奥まで進み、一気に陸地を飲み込み、津波の襲来と同じような状況になります。



地震・津波

地震を感じたら

大きな揺れを感じたらすぐに、海岸から「**より高い場所**」へ避難してください。

高台まで避難する時間がない場合

津波の到達が差し迫り、高台や指定された緊急避難所まで避難する時間がない場合は、近くの頑丈な建物（鉄筋コンクリート造）の少なくとも3階以上で避難しましょう。



高

津波の高さ

低

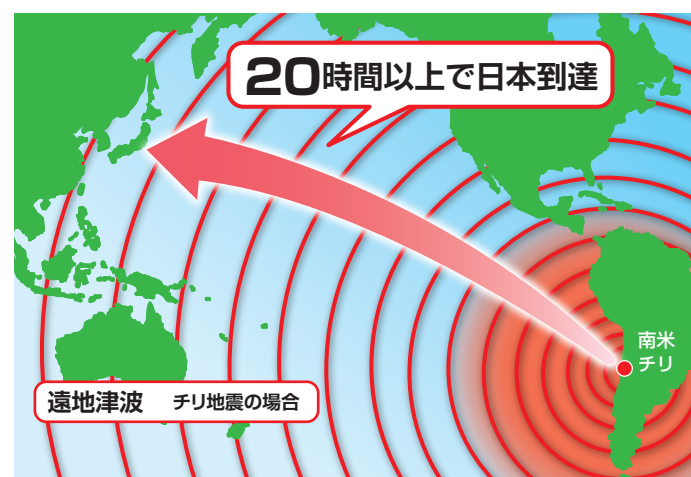
警報・注意報の分類	高さ	数値での発表	巨大地震の場合の表現
大津波警報	10m以上 5m～10m 3m～5m	10m超 10m 5m	巨大
津波警報	1m～3m	3m	高い
津波注意報	20cm～1m	1m	なし

※有明海が大潮で満潮時は、津波注意報でも大きな被害が発生する可能性があります。

遠地地震とは？

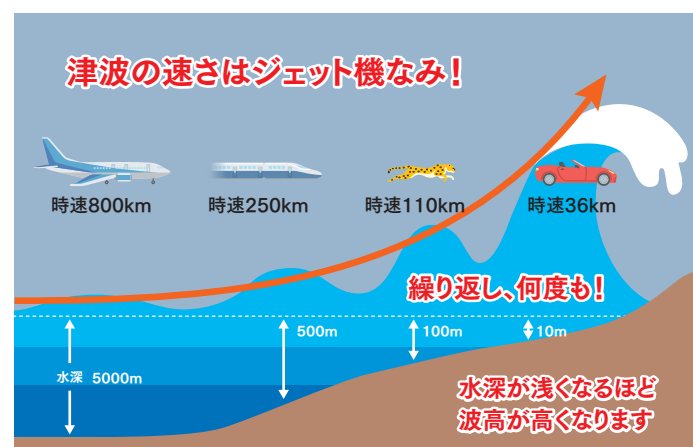
●遠く離れた場所で発生した地震では、揺れを感じることはありませんが津波が到達することがあります。決して油断せず、津波警報等が発表されたら危険な場所から避難し、**警報等が解除されるまで避難行動**をとり続けてください。

●遠地津波は到達するまでに時間的猶予があるため、適切な避難行動をとれば必ず人的被害を抑えることができます。



1960年5月に発生した南米チリの地震では、東北の三陸海岸で大きな被害が出ました。

津波の恐ろしさ



津波は繰り返し襲ってきます。注意報が解除されるまで注意が必要です。

●津波は、海が深いほど速く伝わる性質があり、沖合いでは**ジェット機に匹敵する速さ**で伝わります。逆に、水深が浅くなるほど速度が遅くなるため、津波が**陸地に近づくにつれ**、減速した波の前方部に後方部が追いつくことで、**波高が高くなります**。

●水深が浅いところで遅くなるといっても、人が走って逃げ切れるものではありません。海岸付近で地震の揺れを感じたり、津波警報が発表されたら、実際に津波が見えなくても、速やかに避難しましょう。



災害に関する正しい情報を手に入れよう！

大牟田市では、災害時にSNSやホームページなどを通じて、避難情報や防災情報の発信を行っています。災害に関する情報や避難所の開設情報を収集できるよう準備しておきましょう。

避難情報の確認『住民のとりべき行動』

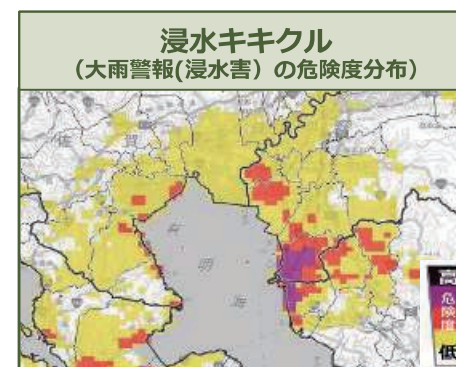
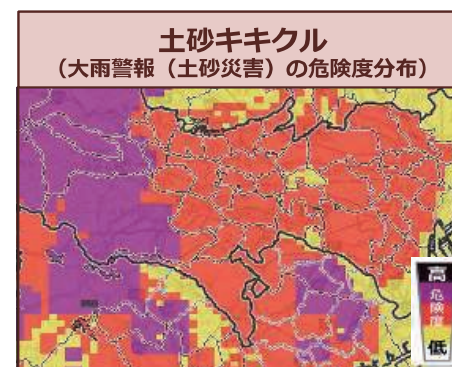
高	警戒レベル	防災気象情報	避難情報	住民のとりべき行動
緊急度	警戒レベル5	大雨特別警報	緊急安全確保	危険な区域からまだ避難できていない人は 命を守るための最善の行動をとる 。
	警戒レベル4	土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮警報	避難指示	避難を完了 危険な区域から少しでも安全な場所にすみやかに避難
	警戒レベル3	大雨警報 洪水警報 (高潮警報)	高齢者等避難	高齢者等はすみやかに避難する 。他の人も、 避難準備が整い次第、避難を開始する 。
	警戒レベル2	大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	—	ハザードマップ等で避難行動を確認
低	警戒レベル1	早期注意情報	—	災害への心構えを高める。

気象庁のキキクル(危険度分布)では、土砂災害・浸水・洪水の危険度が高まっている状況を表示しています。

防災気象情報(キキクル)

気象庁キキクル

Q



大牟田市公式LINE(ライン)

使いやすいツールを使って、詳細な防災情報を収集しましょう。

13～16ページ参照

日頃からの
備え

洪水・
内水氾濫

土砂災害

台風・高潮

地震・津波

災害に関する正しい
情報を手に入れよう！

マイタイム
ライン

情報の入手

防災リアル
タイム情報

ためらわずに
避難



マイタイムラインを作成しましょう!

～日頃から避難対策を考える～

「おおむた防災ガイドブック」の20ページの見本を参考にしましょう。

市 大牟田市からの情報

気 気象庁からの情報

日頃からの
備え

洪水・
内水氾濫

土砂災害

台風・高潮

地震・津波

災害に関する正しい
情報を手に入れよう!

マイタイム
ライン

情報の入手

防災リアル
タイム情報

ためらわずに
避難

タイムライン

内水氾濫・洪水・土砂災害

台風接近・高潮

① 住民のとりべき行動

平常時

日頃からハザードマップを確認し、自助(家族会議・非常時

持出品などの準備)・共助(自主防災活動)に努めましょう!

2～3日前

気 気象庁ホームページの天気予報・早期注意情報の更新

住 窓や扉、屋外の物を固定

災害の危険性(自宅・勤務先・避難場所)を事前にハザードマップで確認

1日前

気 大雨・洪水注意報
ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認し

更新

気 高潮注意報

大牟田市や気象庁などのホームページやSNSから防災情報や天気などの情報を収集

気 線状降水帯発生予測情報(半日前)

市 大牟田市のSNSによる防災情報の発信

高潮 高齢者等は危険な場所から避難

市 大牟田市のSNSによる防災情報の発信

市 警戒レベル3 高齢者等避難

気 高潮警報(特別警報)

高潮 ※危険な場所にいる人は、**全員避難!**

8時間前

市 警戒レベル3 高齢者等避難

市 警戒レベル4 避難指示

台風の暴風域に入る

内水・洪水・土砂 高齢者等は危険な場所から避難
※夜間に危険が迫るときは、**早めに避難!**

気 大雨・洪水警報
高齢者以外の方もキキクル(危険度分布)等を用いて避難の準備をしたり**自ら避難の**

判断をしてください。



市 大牟田市のSNSによる防災情報の発信、防災専用HP「防災リア

ルタイム情報」で被害情報を発信

「防災リアルタイム情報」で被害情報を確認
水位計・河川カメラの確認

市 警戒レベル4 避難指示

気 土砂災害警戒情報
避難指示が発令されていなくてもキキクル(危険度分布)等を参考に**自ら避難の判断**をしてください。

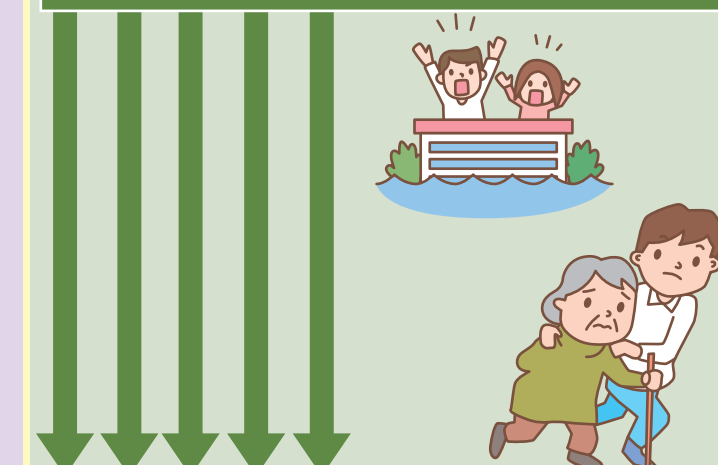
内水・洪水・土砂 ※危険な場所にいる人は、**全員避難!**

気 線状降水帯発生情報(30分前)

気 記録的短時間大雨情報

気 線状降水帯の発生

気 大雨特別警報 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況です。



※直ちに身の安全を確保

市 警戒レベル5 緊急安全確保 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。

災害発生

！情報の入手 ぜひ知ってほしい！

正確な情報を集め、冷静に行動しましょう！



防災気象情報(気象庁・テレビ)

気象庁防災情報

気象レーダーや雨量、台風、地震、津波など様々な気象情報を確認できます。「あなたの街の防災情報」では、見たい情報をカスタマイズして表示することもできます。詳しくは気象庁のホームページへ。



dボタン広報誌

大牟田市の情報をテレビでチェック！
テレビのデータ放送を活用し、警報等の発表状況や避難情報の発令状況、避難所の開設状況などをお知らせ。1チャンネルのKBCに合わせ、リモコンのdボタンから「dボタン広報誌」を選択してください。

使い方はかんたん！

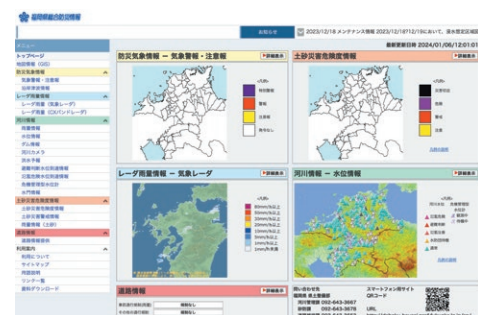
- 1 テレビのチャンネルをKBC(1ch)にあわせませう。
- 2 お手持ちのリモコンの「dボタン」を押します。
- 3 「dボタン広報誌」を選び「決定ボタン」を押します。

※お使いのリモコンによりボタンの位置は異なります。

福岡県の防災情報

福岡県総合防災情報

土砂災害の危険度情報や、河川水位、川の映像などが確認できます。

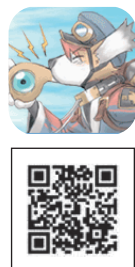


福岡県総合防災情報



福岡県防災メール まもるくん

福岡県の防災メール配信システム。大雨や洪水等の気象情報や、河川の水位情報などがメールで届きます。



福岡県防災アプリ 利用無料 簡単操作 ふくおか防災ナビ まもるくん



その他の情報(ラジオほか)

Yahoo! 防災速報

様々な防災情報が迅速にプッシュ通知されます。



FMたんと (79.3MHz)

大牟田・みやま・荒尾のコミュニティFM。災害時には、必要な情報を即時放送です。



FM++

FM++は、コミュニティFM向けのインターネット配信でご利用できます。地上波(FM電波)では届かないエリアの視聴や災害時に地域情報をPUSH型で配信する機能があります。



大牟田市の防災情報

大牟田市防災専用ホームページ 防災リアルタイム情報

災害時の避難情報、市内の被害状況の位置や画像、河川カメラ等、避難所の開設状況、混雑状況などを確認することができます。平時には、過去の浸水実績や浸水想定区域、土砂災害警戒区域などが確認できます。

詳しくは▶15ページへ



防災リアルタイム情報

大牟田市 公式LINE(ライン)

防災情報や各種行政情報がメッセージで届きます。



LINE ME! 今すぐお友達登録

愛情ねっと

安心安全・地域情報メール配信システム
緊急情報や防災・防犯・火災などの情報がパソコンや携帯電話にメールで届きます。



Facebook 大牟田ちょどよ課

災害情報だけでなく、イベントの告知や様子、旬な見どころなどを随時発信します。



X (旧Twitter) 大牟田市公式

災害情報や各種行政情報などを随時発信します。



災害自動 音声ダイヤル

防災行政無線や広報車で放送されている内容が確認できます。



☎0800-805-1407 (通話料 無料)

おおむた防災 ガイドブック

令和2年7月豪雨を踏まえ、対策と日頃の備えについてまとめています。



防災行政無線

小中学校や地区公民館などの屋上に設置している拡声器から防災情報を放送します。



緊急速報メール

避難情報、特別警報、緊急地震速報、国民保護情報が届きます。
※一部の通信業者では未対応です。



災害情報 テレホン・FAX

避難所の開設や避難情報などを電話又はFAXでご案内
※登録申込書は、市のホームページや地区公民館にあります。



「防災リアルタイム情報」を活用しよう!

「防災リアルタイム情報」へアクセス



または



大牟田市防災リアルタイム情報



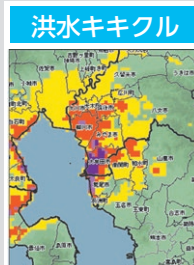
災害時には浸水等の被害発生箇所や通行止め状況、避難所の開設状況などの情報、平常時には浸水想定区域や土砂災害警戒区域などの危険箇所を確認できる防災専用のホームページです(パソコン版、スマートフォン版があります)。

また、リアルタイムの雨量や河川の水位などの情報も確認できます。そのほか、GPS機能で現在位置周辺で発生している災害も確認できます。

大雨・台風シーズンに情報収集手段として活用し、避難等に役立ててください。

●画面右上の「メニュー」ボタンで各種防災情報を入手できます!

- 「防災ハザードマップ」や「防災ガイドブック」を簡単にチェックできます。
- 気象庁のホームページで「警報・注意報」、「浸水キキクル」、「洪水キキクル」、「土砂キキクル」、「今後の雨」、「雨雲の動き」などを確認できます。



リンク

- 大牟田市防災ハザードマップ
- 大牟田市防災ガイドブック
- 気象庁 警報・注意報
- 気象庁 浸水キキクル
- 気象庁 洪水キキクル
- 気象庁 土砂キキクル
- 気象庁 今後の雨
- 気象庁 雨雲の動き

関係機関の気象庁のほか、国土交通省、福岡県など一覧から選択可

1 避難情報の発令状況

●災害時に発令されている避難情報と対象地区が確認できます。



避難情報の発令状況

避難情報が発令されている校区があります

浸水害
【警戒レベル3】高齢者等避難
大牟田中央校区、大正校区、白川校区、三池校区、玉川校区、手鎌校区、天の原校区、羽山台校区、銀水校区、みなと校区、中友校区、平原校区、駿馬校区、吉野校区、明治校区、倉永校区、天領校区、高取校区、上内校区

2 避難所開設状況

●避難所の開設状況や混雑状況、避難者数などを一覧で確認できます。

・避難所のアイコンの色で、開設状況を確認することができます。



避難所



避難所 準備中



避難所 開設中



避難所 閉鎖

3

市内の状況

●災害時の被害発生箇所の画像や通行止め情報等を確認できます。



通行止め



市内の状況

- 市内の状況の一覧表が表示されます。
- 地図上のアイコンをクリックすると、その地点の画像が表示されます。

4

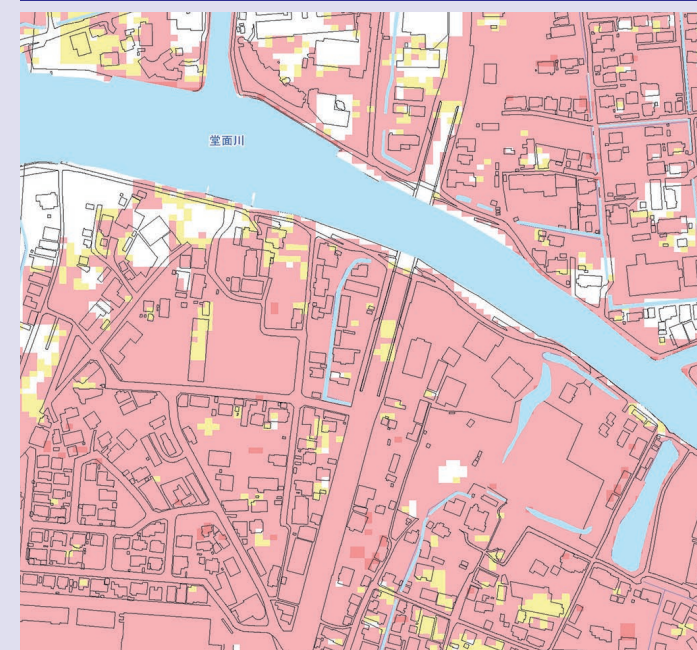
情報表示

●電子版ハザードマップとして活用できます。

- 必要な情報をチェックすることで、河川や高潮・津波の浸水想定区域や土砂災害警戒区域のほか、令和2年7月豪雨の浸水実績等が表示されます。

- ☒ 河川浸水想定区域
- ☒ 津波浸水想定区域
- ☒ 高潮浸水想定区域
- ☒ 土砂災害警戒区域 土石流
- ☒ 土砂災害警戒区域 かけ崩れ
- ☒ 土砂災害警戒区域 地すべり

ハザードマップ



雨量計・水位計・監視カメラ

- 地図上のアイコンをクリックすると、その地点の雨量や水位、監視カメラ画像が表示されます。
- 雨量計・水位計は観測値が、アイコンの色で確認できます。



雨量計
市内4カ所に設置。「時間雨量」、「累計雨量」をグラフと表で確認できます。



雨量観測所 70mm以上



雨量観測所 50~69mm



雨量観測所 1~49mm



雨量観測所 1mm未満



水位計
市内18カ所に設置。隈川、白銀川、堂面川、大牟田川、諏訪川、関川のほか、ため池の現在の水位をグラフで確認できます。



水位観測所 堤防超過



水位観測所 堤防まであと50cm~0cm



水位観測所 堤防まであと1m~50cm



水位観測所 平常水位



監視カメラ
市内7カ所に設置。河川等の画像を確認できます。(10分程度で更新)

- 干渡橋(隈川)
- 白銀川調節池公園
- 忠屋橋(白銀川)
- 堂面川下流
- 畔切橋(堂面川)
- 勝立調節池流入部(大牟田川)
- 臼井橋(諏訪川)

ためらわずに避難しましょう!

！ 支援が必要な方のための避難所があります!(福祉避難所)

迷惑がかかるからという理由で、**避難をためらわないでください。**

支援が必要な方のための避難所があります。

福祉避難所は、**市の指定避難所が開設された場合**に利用することができます。施設ごとに受け入れできる人数に限りがありますので、利用する際は大牟田市災害対策本部(41-2895)へ事前に連絡してください。または、最寄りの開設された避難所へ避難してください。その後福祉避難所へ移動します。
※福祉避難所となっている施設の入居者への感染症予防等のため、受け入れできない場合があります。

福祉避難所とは

福祉避難所とは、介護認定を受けた高齢者や障害のある方など、支援が必要な方のための避難所です。



ペットと一緒に避難できる避難所を確認しましょう!

ペットがいるからという理由で、**避難をためらわないでください。**

ペットと一緒に
避難できる避難所

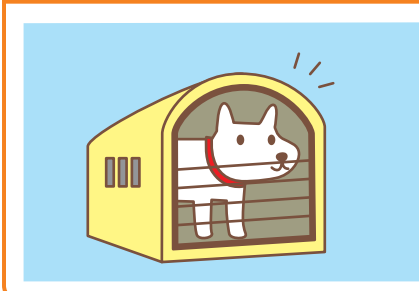
・旧駿馬南小学校 ・旧勝立中学校 ・総合体育館 ・旧上官小学校
※災害の規模によっては開設されない場合があります。 (～R6.11まで利用可能)

- 健康面のチェック(ワクチン接種等)を定期的に行いましょう。
- ペット用避難セットや迷子札を用意しましょう。(避難所では準備していません)
- ケージに慣らす訓練やむやみに吠えないよう最低限のしつけを行いましょう。
- 避難所以外にもいざというときのペットの預け先を考えておきましょう。

避難所では
避難所では多くの人が共同生活をします。
トラブルを防ぐため、次のことを守りましょう。



ペットはケージに入れましょう。



飼い主が責任を持って世話をしましょう。



避難所はきれいに使いましょう。



ほっとシティおおむたチャンネル
(大牟田市公式YouTube)

防災啓発動画公開中!「ペット避難編」



要配慮者利用施設の対応

災害危険区域内の事業者・施設管理者の皆さまへ

災害リスクのある要配慮者利用施設では、避難確保計画を作成する必要があります。

要配慮者利用施設とは

災害のときに避難をするのが困難な人が利用する施設で、社会福祉施設(老人福祉施設・児童福祉施設等)や医療施設(病院・診療所等)、学校などがあります。

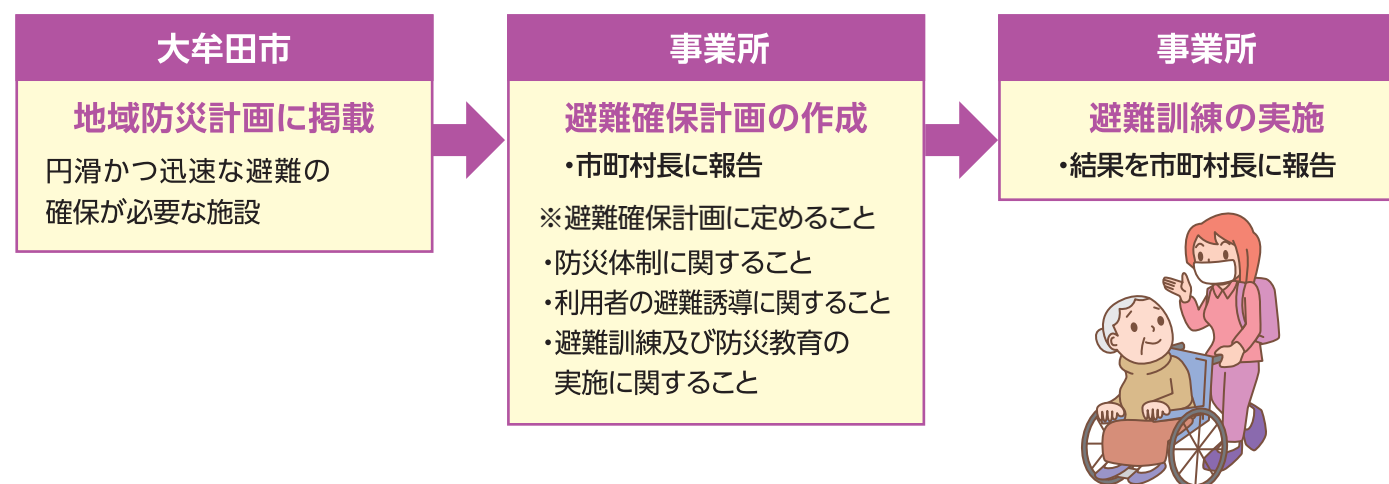
右記のいずれかの区域に位置する要配慮者利用施設は、利用者の安全を確保するため、避難確保計画を作成し、避難訓練を実施する必要があります。

避難確保計画を作成する必要がある対象区域

- ・洪水浸水想定区域 ・内水浸水想定区域 ・土砂災害(特別)警戒区域
- ・高潮浸水想定区域 ・津波災害警戒区域

施設が対象区域に含まれていないかをご確認ください。

避難確保計画を作成し、利用者の安全を確認しましょう!



市内の要配慮者利用施設については、**右のホームページから確認できます。**

大牟田市防災ハザードマップ

大牟田市防災ハザードマップ



同封のハザードマップを確認!

大牟田市の指定避難所等の情報と併せて、各種ハザードマップ[洪水・土砂災害、内水氾濫、津波・高潮]を確認してください。

洪水・土砂災害
内水氾濫のハザードマップ(校区别)

洪水・土砂災害
内水氾濫のハザードマップ(市全域)

津波・高潮のハザードマップ(市全域)

市内の自主避難所・指定避難所・福祉避難所

大牟田市 避難所



日頃からの
備え

洪水・
内水氾濫

土砂災害

台風・高潮

地震・津波

災害に関する正しい
情報を手に入れよう!

マイタイム
ライン

情報の入手

防災リアル
タイム情報

避難
ためらわずに